

◆ 本書の内容 ◆

長唄でよく使われる旋律フレーズを、三味線を弾く時の手の動きと、口三味線を通じて覚える。最初のうちは楽譜を使わないので、読譜に気を取られず基本的な動作が身につく。読者は、よく耳にする旋律が意外と簡単に弾けてしまうことに驚くはず。著者の大学では、4月にはじめて三味線にさわった学生が、4ヶ月後の8月初旬、オープン・キャンパスの初舞台に立つ。教員養成大学・音楽大学の学生はもとより、三味線を弾いてみたい初心者こそ本書を勧めたい。



▲2017年8月に開催された著者の勤務校のオープンキャンパスで、音楽教育講座が行った「お昼休みコンサート」での三味線の演奏の様子

◆ 目次 ◆

はじめに——この本で三味線を弾いてみようと思っているみなさんへ
本書の楽譜について

1. 三味線の構造と名称
2. 弾く前の楽器の準備
3. 三味線の調子を本調子に合わせよう
4. 三味線を持って構えてみよう
5. パチを持ってみよう
6. Ⅲの開放弦を弾いてみよう テン・テン・テン
7. Ⅰの開放弦を弾いてみよう ドン・ドン・ドン
8. Ⅱの開放弦を弾いてみよう トン・トン・トン
9. 3本の開放弦を弾きわけよう ドーン・トーン・テン
10. スクイの奏法で演奏してみよう ドンロン・トンロン・テンレン・テン
- ◆コラム 長唄ってどんな音楽？
11. 左手で勘所を押さえて弾いてみよう (1) チンリン・ツンリン・チャンラン
12. 2つの勘所と開放弦を使ったフレーズを弾いてみよう
13. ハジキの奏法で演奏してみよう (1)
14. 左手で勘所を押さえて弾いてみよう (2) 人差し指・中指・薬指の使い分け
15. 左手で勘所を押さえて弾いてみよう (3) 人差し指を使って棹を上下に移動しよう
16. ハジキの奏法で演奏してみよう (2) スリやウチの奏法にも挑戦
17. 複数の糸を使って弾くフレーズに挑戦しよう

18. これまで覚えた勘所を確認してみよう
19. 実際の長唄曲の一部を演奏してみよう (1)
20. 棹の下方の勘所を弾いてみよう
21. 中指での移動を伴うフレーズを弾いてみよう
22. 棹の上方でのフレーズを弾いてみよう
23. 特別なフレーズを覚えよう
24. 実際の長唄曲の一部を演奏してみよう (2)
- ◆コラム 三味線の調弦法
25. 二上りに調弦してみよう
26. 二上りの特徴的な手の動きを覚えよう (1)
27. 二上りの特徴的な手の動きを覚えよう (2)
28. 実際の長唄曲の一部を演奏してみよう (3)
- ◆コラム 歌舞伎舞踊の変遷と鑑賞用長唄
29. 三下りに調弦してみよう
30. 三下りの特徴的な手の動きを覚えよう (1)
31. 三下りの特徴的な手の動きを覚えよう (2)
32. 三下りの特徴的な手の動きを覚えよう (3)
33. 実際の長唄曲の一部を演奏してみよう (4)
34. 合奏にチャレンジ
35. 三味線の糸を替えてみよう

本書で扱った長唄曲一覧 (曲名の五十音順)
参考資料: 長唄の楽譜
参考資料: 長唄や歌舞伎についてもっと知りたい時には
楽器の購入について
あとがき

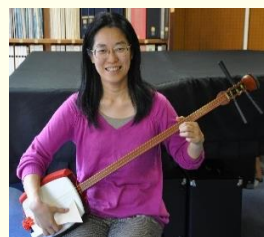
新しい方法論にもとづく 三味線教本の決定版！



フレーズで覚える三味線入門 小塩さとみ 著

「新しい楽器との出会いは、新しい音楽との出会いであり、新しい音の聴き方を身につけることでもあります。この本で口三味線を覚え、実際の長唄曲のフレーズを弾いて、三味線音楽の楽しさを体験してみてください。」小塩さとみ

著者プロフィール ◆ 宮城教育大学教育学部教授。博士 (人文科学)。日本の三味線音楽、ベトナムの伝統音楽を、演奏時の身体運動からみた音楽構造や、現代社会における伝統音楽の伝承の視点から研究。著書: 『日本の音 日本の音楽』 (アリス館、2015年)。



※ご注文は、この用紙を切り取り書店・楽器店にお持ちください。またはネット書店でもご購入いただけます。

(店名・帳合)	(注文)	年 月 日
		〔音楽指導ブック〕 フレーズで覚える三味線入門 小塩さとみ 著
		B5判・88頁 定価 (本体2,400円+税) ISBN978-4-276-32173-1
		ご住所 〒 冊 お名前 お電話番号